

J:COMは「すべての人を大切にする」という価値観の下、従業員一人ひとりが自分らしく能力を発揮できる機会の拡充やキャリア形成を支援し、多様な個性や価値観が尊重される豊かな社会の実現に貢献していきます。

J:COMではDE & I（ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン）推進の一環として、LGBTQについての理解促進に取り組み、「性的指向」「性自認」にかかわらず誰もが安心して働く環境を目指しています。

啓発活動



全従業員を対象にした「LGBTQ基礎知識」・「社内事例とAlly活動について」のeラーニングを開催しています。

Allyを顕在化



LGBTQに関するeラーニングで正しい知識を学んだうえで、Ally表明者に対するオフィシャルネックストラップを配布しています。
約1,000名の方が着用し、安心して働く環境づくりに繋がっています。

社内制度の整備

LGBTQ外部相談窓口の設置

すべての従業員が社外の専門窓口へLGBTQに関する悩みを相談できます。

同性パートナーシップ制度の導入

同性パートナー・親・子に結婚・出産等の特別休暇、慶弔見舞金や育児・介護休業等、「配偶者」同様の社内制度が適用されます。

外部からの評価

PRIDE指標2024

「シルバー」受賞



職場におけるLGBTQ+などの性的マイノリティへの取組みの評価指標であるPRIDE指標において、「シルバー」を受賞しました。



D&I AWARD2024

最高位「ベストワークプレイス」受賞

ダイバーシティ&インクルージョンに取り組む企業を認定・表彰する、D&I AWARD 2024で、最高位「ベストワークプレイス」を受賞しました。